

校長室より

二松学舎大学附属高等学校

校長 鵜飼敦之

「二松から飛翔へ」～一期一会～

球技大会～一致団結～

学年別クラス対抗の球技大会が“KEIO アリーナ”で開催されました。皆さん、球技大会お疲れさまでした。朝は富士山がはっきりと見えるくらい空気が澄み、少し肌寒いくらいの気温でしたが、皆さんの熱気あふれるプレーや歓声で、会場は本当に熱い雰囲気に包まれました。

今年のスローガンは「一致団結 笑顔とボールと仲間の絆」。どの競技、どのクラスを見ても、まさにその言葉がぴったりでした。真剣な表情の中にも笑顔があふれ、仲間との絆が感じられる一日になりましたね。

まず、入賞したクラスの皆さん、おめでとう。そして結果に関わらず、どのクラスも最後まで諦めずにプレーし、仲間を励まし合っていました。その姿勢こそが、この行事の一番の成果です。

学年ごとに見ても、それぞれの持ち味がしっかり出していました。

1年生は初めての球技大会でしたが、緊張よりも楽しさが勝っていましたね。声を掛け合いながら一生懸命ボールを追う姿が印象的でした。2年生は修学旅行明けで体調の調整も大変だったと思いますが、そこはさすが、経験を積んだ中堅学年として、落ち着いたプレーでチームをまとめていました。3年生は高校生活最後の球技大会。試合も応援も一体となり、仲間との時間を本当に楽しんでいる様子が伝わってきました。行事を盛り上げる姿勢に感心しました。

今日の大会が無事に成功したのは、体育委員をはじめ、生徒会や競技運営を支えてくれた部活動の皆さんのおかげです。ほんとうにありがとうございます。

また、保護者の皆様には朝早くからの応援、温かいご声援をいただき感謝申し上げます。

「一致団結」という言葉のとおり、今日の皆さんの姿には、仲間を思う気持ちと前向きなエネルギーがありました。この経験を、これから学校生活にもつなげていってください。



“衣替え”の季節です

朝晩冷え込んできました。内堀通りのイチョウも色づいています。

11月10日から衣替えとなりました。朝の登校の様子をみると、男子は学生服を身にまとい、女子も冬服への移行を済ませたようです。中にはマフラー・コートを羽織っている姿も見かけます。

また、マスク姿も増えています。インフルエンザも流行しています。手洗い・うがい・換気・休憩など予防に努めてください。

久しぶりに朝の登校カウンターを紹介します。11/10（衣替え初日）は“677”を示しています。実に85%を超える皆さんと朝の挨拶を交わすことができました。早朝は体も凍え、口も重いこともあるでしょうが、元気に「おはようございます」との挨拶をしたいものです。朝、皆さんの声を聴くと一日が爽やかにスタートします。

